

官庁営繕部政策レビュー検討委員会（第2回）

議事概要

1. 日時
平成26年9月4日（木）15:00～17:00
2. 場所
中央合同庁舎第2号館13階官庁営繕部会議室
3. 出席者
〈委員〉
久保哲夫委員長、佐藤主光委員、古阪秀三委員、野城智也委員
4. 議題
 - (1) 検討スケジュールについて
 - (2) 政策レビューについて
 - ① 委員のご指摘・対応
 - ② 評価書構成（案）
 - ③ 官庁営繕部 政策レビューの概要
5. 配布資料一覧
 - 資料1 検討スケジュール
 - 資料2 委員のご指摘・対応
 - 資料3 評価書構成（案）
 - 資料4 官庁営繕部 政策レビューの概要

参考資料 政策レビューの概要

6. 議事概要

(1) 本検討委員会の役割について

本検討委員会の役割について、国土交通省政策評価会の意見対応について助言する以外に、どのような役割があるのか、委員長より議題提起がされ、委員より以下のとおり意見があった。

また事務局より、官庁営繕部の政策レビューのまとめ方として、これで良いか助言いただきたい旨を伝えた。

- ・ 将来のビジョンについても議論すべき。
- ・ 政策評価会が政策的な観点から議論する場であるのに対し、検討委員会はどちらかという技術的観点から議論する場ではないか。

(2) 検討スケジュールについて

今後の検討スケジュールについて、資料1に基づき、事務局から説明が行われた。

(3) 政策レビューについて

これまでの委員のご指摘と対応方針、評価書構成案、官庁営繕部政策レビューの概要について、資料2、資料3、資料4に基づき、事務局から説明が行われ、委員より以下のとおり意見があった。

- ・ 全体的に、比較をする際には、営繕が設定した目標を満足しているかということと、他の機関よりもより良く実行しているかが分かることが重要。
- ・ 地整間の比較は、今回比較することで遅れている地整を引き上げる、という趣旨であるべき。ただし各地域に特性があるので、全国を一律で引き上げることが良いかについては検討が必要。
- ・ データの内容や、統計の取り方については、誤解を招くことが無いよう、評価書に向け丁寧に条件を記載いただきたい。
- ・ 民間との比較は、安ければいいという訳ではないこともしっかり述べるべき。
- ・ 耐震化等、地域ごとにどのような予算配分ができていくかが分かるのであれば、誤解のない形で提示いただくと、コストについての比較検討ができる。
- ・ 現存率のようなものさしによる建物の傷み方と予算の重点化については、先導的役割として、他組織の経営判断に役立つのではないか。
- ・ 官庁施設の木材利用については、施策を始めたばかりということであり、実績で示した方が良い。

7. その他

特になし。

(以上)